

教科	国語	科目	現代文A	単位数	小学科・学年	教科書
				2単位	全科・3年	現代文A (大修館書店)
副教材	「テスト式国語常識の総演習 修訂三版」 (京都書房) 「LT現代文 基本」 (浜島書店)					
学習目標	日本語で適切に表現し、的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力を伸ばし、心情を豊かにする。言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育成する。					

評価の規準・観点			
関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く・読む能力	知識・理解
国語や言語文化に関心を持ち、自らの言語活動を豊かにするために、積極的に学習に取り組むことができたかを評価する。	自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や目的に応じて、筋道を立てて話したり、的確に聞き取れるかを評価する。	自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や目的に応じて、筋道を立てて話したり、的確に聞き取れるかを評価する。	表現と理解に役立てるための音声、文法、表記、語句、語彙、漢字等を理解し、その知識を身につけている。
<ul style="list-style-type: none"> ノート、課題等の提出状況 授業における態度、意欲 	<ul style="list-style-type: none"> 課題の取り組み状況 授業時の発表内容・発表態度 	<ul style="list-style-type: none"> 定期試験 作文、感想文などの内容 	<ul style="list-style-type: none"> 定期試験 小テスト 課題プリントの提出状況
評価の方法	授業における態度、意欲、出欠状況、課題の提出、定期試験等を上記の4観点に基づいて総合的に評価する。		

学習の内容 (特色を含む)			
月		月	
4	ことばと社会—随想・評論 1) 未来を見つめる 2) ことばと文化	10	ことばと社会—随想・評論 6) 社会に生きる 中間試験
5	中間試験	11	ことばと社会—随想・評論 7) 現代を考える 期末試験
6	ことばと社会—随想・評論 3) 「自然」を考える 4) 文化の理解 期末試験	12	ことばと文学—小説・詩歌 1) 漱石・鷗外の世界
7	ことばと社会—随想・評論 5) ことばと情報	1	ことばと文学—小説・詩歌 2) 小説を楽しむ
9			学年末試験
		2	ことばと文学—小説・詩歌 3) 詩歌を味わう
		3	

担当者からのメッセージ及び特色
<p>1 授業 語彙力、読解力、ことばによる表現力を身につけるとともに、日本の文化について理解を深める。</p> <p>2 家庭では 論理的思考力の向上のため、書物や新聞、ニュース番組などを通して自らの疑問点を明確にし、問題意識を持って授業に臨むようにする。</p> <p>3 特色 ことばの基礎力向上のために、漢字学習を大切にしている。副教材を用い、小テストでの確認などを繰り返して学習させる。また、商業高校の生徒として、卒業後実社会へ巣立つことを念頭に置き、正しい国語表現によって話すこと、書くことにも留意させる。</p>